

News Release



金沢大学
KANAZAWA
UNIVERSITY

平成29年 9月26日

各報道機関文教担当記者 殿

原子間力顕微鏡技術×がん研究×超分子化学=NanoLSI 「世界トップレベル研究拠点プログラム」(WPI)に採択

このたび、本学は、文部科学省「世界トップレベル研究拠点プログラム」(以下、WPI)に採択されました。

WPIとは、平成19年度から文部科学省が優れた研究環境と極めて高い研究水準を誇る、「世界から目に見える研究拠点」の形成を目指して行っている事業で、これまでに9の拠点(※)が採択されています。今年度は15大学が応募し、本学および東京大学が採択され、今後10年にわたり、約7億円/年の支援を受けることとなります。

本学では、同事業により、「ナノ生命科学研究所」(NanoLSI) (拠点長：理工研究域電子情報学系教授 福間 剛士)を新設し、本学が強みを持つ原子間力顕微鏡技術・がん研究・超分子化学といった分野の知見を融合・進化させ、細胞や、その内部・表層の動きをナノ(10のマイナス9乗)レベルで観察・分析・操作できるナノ内視鏡などを開発するとともに、それにより、「がん」を含むさまざまな生命現象をナノレベルで根本的理解することを目指します。

- ※【平成19年度採択】 東北大学 原子分子材料科学高等研究機構
東京大学 カブリ数物連携宇宙研究機構
京都大学 物質-細胞統合システム拠点
大阪大学 免疫学フロンティア研究センター
物質・材料研究機構 国際ナノアーキテクトニクス研究拠点
- 【平成22年度採択】 九州大学 カーボンニュートラル・エネルギー国際研究所
- 【平成24年度採択】 筑波大学 国際統合睡眠医科学研究機構
東京工業大学 地球生命研究所
名古屋大学 トランスフォーマティブ生命分子研究所

【本件照会先】

研究推進部研究推進課学術調整係 寺口

TEL 076-264-5034

【広報担当】

総務部広報室広報係 張田

TEL 076-264-5024